



門別警察署110番の日

日高高校生、平取高校生が1日警察署長

1月10日、門別警察署が「110番の日」に合わせ、日高高校2年の佐々木稜大くん(写真中央)、平取高校2年の戸城葵くん、同校1年の佐々木里咲さんの3名を同署の1日警察署長に委嘱しました。

委嘱された3名はAコープシナ店前で110番の正しい利用の仕方などが書かれた啓発用ポケットティッシュを配りました。

門別警察署の田村署長は「今日の体験をきっかけに警察への理解を深めていただければうれしい。」と話されました。



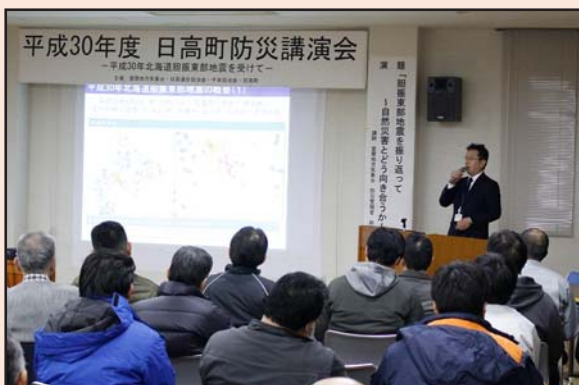
第27回全国小学生バドミントン選手権大会

溝尾花奈さんが準優勝

12月24日から28日にかけて東京都で開催された第27回全国小学生バドミントン選手権大会に出場した日高小学校4年の溝尾花奈さんが、女子シングルス4年生以下の部で準優勝しました。

溝尾さんは昨年8月に行われた全国大会でも優勝するなど、周囲から大きな期待が寄せられおり、大鷹町長は「オリンピック選手になってくれることを願っています。」と話しました。

溝尾さんはこれまでの大会成績からナショナルチームにも選出され、今後の活躍に期待されています。



日高町防災講演会

平成30年北海道胆振東部地震を受けて

1月23日、道の駅樹海ロード日高で日高町防災講演会が開催されました。

講演会は昨年9月に発生した北海道胆振東部地震を受け、自然災害とどう向き合うかをテーマに室蘭地方気象台の田辺順一防災管理官が講演されました。

薦副町長は「日高地区は地震を感じる事が少ない地域だと思われていたが、この講演を機に日頃の防災、減災によりいっそう取り組んでいただきたい。」と話しました。



日高国際スキー場フェスティバル第1弾

あかりフェスティバル開催

1月19日、日高国際スキー場で開催されるイベント第1弾「あかりフェスティバル」が開催されました。

イベント内で実施された仮装スキーコンテストでは、町内外から6組の参加者が集まり、個性豊かな仮装でゲレンデを滑り、会場を盛り上げました。

フィナーレのたいまつ滑走では、約50名がたいまつをもってゲレンデを滑り、ゲレンデを暖かな火の灯りが包みました。



全国高校総体第68回全国高等学校スキー大会 宮崎佑馬くんが北海道代表として出場

1月29日、同月14日に開催された第68回全国高等学校スキー競技選手権大会北海道予選に出場した日高高校2年の宮崎佑馬くんが日高総合支所を訪れ、予選の結果とスキー回転競技で全国大会の出場権獲得を大鷹町長に報告されました。

宮崎くんは2月12日から秋田県で開催される全国大会に向け、「1つでも上の順位を狙いたい。」と抱負を話されました。



日高西部消防組合とわくわく館のタイアップ わくわく館でこども救急講習会

1月24日、富川消防署と子育て支援センター「わくわく館」のタイアップで、こども救急講習会が開催されました。

小さなお子さんを持つお母さん11名が参加し、乳幼児期に起こりやすい病気の対処法や事故の防止、北海道胆振東部地震を教訓として、地震発生時の対応や身近な物での応急処置の方法について救急隊員から学びました。講習会中はわくわく館の保育士が子ども達のお世話をしていたこともあり、参加したお母さんも安心して受講されました。



第56回全国中学校スキー大会

竹内一くんが全国大会で8位入賞

2月4日から7日にかけて新潟県で開催された第56回全国中学校スキー大会に出場した日高中学校3年の竹内一くんが大回転競技で8位に入賞しました。

会場となったコースはワールドカップなどの国際大会でも使用されるコースで、その難しさからコースアウトする選手が続出しましたが、そんな中、竹内選手は最後まで攻めて滑りきり、健闘しました。



「無病息災を願い」各施設で節分行事

大きな声で鬼は外 福は内

2月1日、節分を前に、町内の各児童施設で節分行事が行われました。子育て支援センター「わくわく館」では「節分の会」が開かれ、34名の親子が、節分に関するクイズやゲームに参加した後、職員が作成した「ダンボール鬼」めがけて「鬼は外！」と大きな声を出しながら豆の代わりに勢いよくボールをぶつけ、鬼退治をしました。

邪を払い1年の無病息災を願い、福を拾い幸せを呼び込む日本の伝統行事。最後は鬼退治を頑張った子供達に「福の神」がやってきて、まいた福（お菓子）を真剣な表情で拾っていました。